

北海道白糠高等学校スクール・ポリシー

校 訓

自立実践

【学校教育目標】

- 1 自ら考え、実行する生徒であれ
- 2 どんなことにも、精一杯立ち向かう生徒であれ
- 3 心身ともに、健康で、たくましい生徒であれ
- 4 豊かな心を持ち、物事に感動する生徒であれ

【スクール・ミッション】

- (1) 地域の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成
- (2) 集団生活や特別活動等を通じて、コミュニケーション能力や豊かな人間性を身に付けた生徒の育成
- (3) ICTを活用した授業等による手厚い指導を通じて、自ら学習意欲や基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けた生徒の育成
- (4) 地域との協働体制（コンソーシアム）を確立し、地域と一体となって生徒を育む「地域とともにある学校」を構築する。

スクール・ミッションを
達成するための

3つのスクール・ ポリシー

【アドミッション・ ポリシー】

- 積極的に学習に取り組もうとする生徒
- 生徒会活動や部活動、ボランティア活動等に主体的に取り組もうとする生徒
- 地域に貢献しようとする意欲がある生徒

入学



【カリキュラム・ポリシー】

- 基礎・基本の重視
～基礎・基本の確実な定着を重視し、必修科目を中心とした教育課程を編成する。
- 地域に開かれた教育課程
～地域の人的・物的資源を有効活用した教育活動を展開する。
- 個別最適な学びの実現
～ICT機器を有効活用し、個に応じた教育活動を展開する。
- 学ぶ目的の明確化
～育成を目指す資質・能力を明確化した上で教育活動を展開する
- 「生きる力」の育成
～多様な人々との関わりや体験的な学びを重視する。
- 主体的・対話的な学び
～見通しを立てながら学んだり、振り返って次に生かしたりする活動を重視する。
- アウトプットの重視
～生徒自身が考え、その考えを適切な手法で他者に伝える活動を重視する。

卒業



【グラデュエーション・ ポリシー】

- 基礎的・基本的な学力と技能（基礎学力）
- 多様な意見を受け入れながら、自らの考えを表現する力（コミュニケーション力）
- ルールの意味を考えながら、自発的にルールを守る力（規律性）
- 自己を理解し、生活習慣を見直しながら自ら改善する力（自己管理能力）
- ICT機器を適切に活用して情報を収集、処理、表現する力（情報活用力）
- 働くことを理解し、将来を設計する力（未来設計力）
- 他者と協調・協働しながら、課題を発見・解決する力（協働力・課題解決力）
- 地域の自然や環境を理解し、よりよい地域社会を形成する力（社会形成力）